

平成29年度

当初予算概要説明書

山形県 真室川町

目 次

(頁)

1	予算編成の基本方針	1
2	各会計の予算規模	2
3	各種財政指数の推移	3
4	一般会計 歳入	4
5	一般会計 歳出	6
6	主要事業の概要	8
7	国民健康保険特別会計	13
8	後期高齢者医療特別会計	14
9	介護保険特別会計	15
10	町立真室川病院事業会計	16
11	水道事業特別会計	18
12	公共下水道事業特別会計	20
13	まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	21
14	投資的事業の概要	22

1 予算編成の基本方針

政府は、誰もが生きがいを持って充実した生活を送ることができる「1億総活躍社会」の実現に向けた取り組みを加速するため、5年連続で過去最大を上回る97兆4,547億円の当初予算を編成し、年度内での成立を目指しています。

また、国の当初予算案と同時に示された地方財政対策は、総額86兆6,100億円程度、対前年度比1.0%、8,500億円程度の増としており、地方創生、社会保障の充実及び防災・減災等の取り組みに充てるとしています。そのうち、地方交付税については、27年度に創設された「まち・ひと・しごと創生事業費」として引き続き1兆円を計上するなど、29年度の交付税総額を16兆3,298億円、対前年度比2.2%、3,705億円の減額としています。

このような情勢のもと、当町の平成29年度当初予算は、下記6分野の施策を推進する第5次総合計画後期基本計画の実現に向け、昨年度に策定しました「真室川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」や、主要事業の事前ヒアリングの結果を踏まえ、国や県の施策を反映し、喫緊の課題や重要施策に重点的な編成を行ったところです。

施策体系

将来像 人が輝き 町が輝き 未来が輝く まむろ川
基本姿勢 人と地域と自然が輝く協働のまちづくり

◎いきいきと働き個性を創るまちづくり

- 産業の振興
- 観光の振興
- 真室川ブランドの創出
- 自然環境保全の推進

◎健康と福祉のまちづくり

- 保健・医療・福祉体制の充実
- 元気な高齢者づくり対策の充実
- 結婚・妊娠・出産・子育て支援の充実
- 障がい者福祉の充実
- 健康づくりと食育の推進

◎心豊かな人と文化を育むまちづくり

- 学校教育の充実
- 生涯学習の充実
- 生涯スポーツの充実
- 芸術文化の充実
- 地域活動の推進
- ボランティア・NPO活動の推進

◎快適で安心できるまちづくり

- 道路網の整備
- 交通体制の整備
- 住環境の整備
- 防災体制の整備
- 克雪・利雪のまちづくり
- 地球温暖化防止対策の推進
- 県・近隣市町村・関係団体との連携の推進

◎ひと・もの・こころが交流するまちづくり

- 交流の推進
- 情報ネットワークの活用推進

◎健全財政のまちづくり

2 各会計の予算規模

一般会計の予算規模は、54億9,600万円で、対前年度比2億6,900万円、4.7%の減額となります。昨年度に引き続き、総合計画や総合戦略に掲げる政策実現のため、子育て応援住宅の整備、橋梁の架替え・長寿命化をはじめとする社会資本整備総合交付金事業、真室川公園改修事業、農業生産基盤確立のためのほ場整備事業、畜産経営競争力強化支援事業、小中学校の大規模改修などに加え、役場新庁舎整備に向けた基本設計などの普通建設事業を着実に実施するものの、近年の補助事業における補助金交付動向から補助事業費を実績ベースで予算化したことにより投資的事業が減額となったことが主な要因として挙げられます。

特別会計・企業会計予算は、国民健康保険特別会計が最上地区広域連合への保険基盤安定制度負担金等の減少により対前年度比580万円の減額、後期高齢者医療特別会計は県広域連合への保険料負担金の増加により対前年度比380万円の増額、介護保険特別会計は介護給付費の増加と介護予防・日常生活支援総合事業の本格実施により対前年度比3,710万円の増額、町立真室川病院事業会計は医療機械の更新と施設修繕工事の実施により4,410万円の増額、水道事業特別会計は真室川上水道と及位簡易水道を連結する整備事業が最終年度となり1億5,190万円の減額、公共下水道特別会計は面的整備事業が終了したことから2,160万円の減額、まむろ川温泉梅里苑事業特別会計は施設修繕等の増により600万円の増額となりました。

8会計合計の予算規模は、88億500万円で、前年度比3.9%、3億5,730万円の減額となりました。

(単位:千円、%)

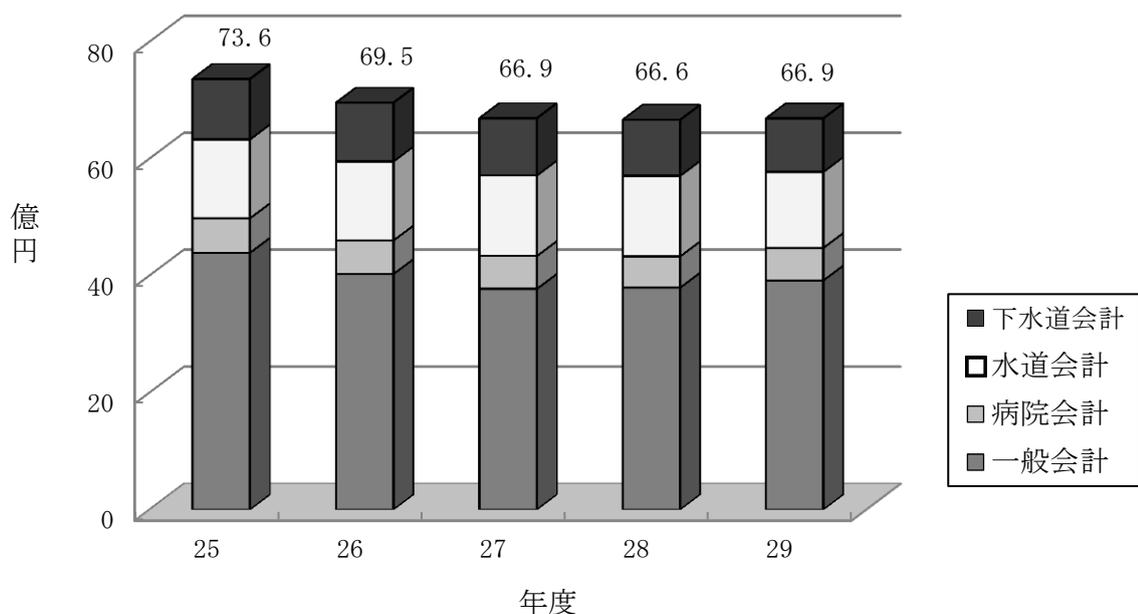
会 計 名	28年度	29年度	比較増減	増減率
一般会計	5,765,000	5,496,000	△269,000	△4.7
国民健康保険特別会計	89,400	83,600	△5,800	△6.5
後期高齢者医療特別会計	82,100	85,900	3,800	4.6
介護保険特別会計	1,172,800	1,209,900	37,100	3.2
町立真室川病院事業会計	1,086,000	1,130,100	44,100	4.1
水道事業特別会計	726,900	575,000	△151,900	△20.9
公共下水道事業特別会計	128,100	106,500	△21,600	△16.9
まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	112,000	118,000	6,000	5.4
合 計	9,162,300	8,805,000	△357,300	△3.9

3 各種財政指数の推移 (予測を含む)

単位:千円、%

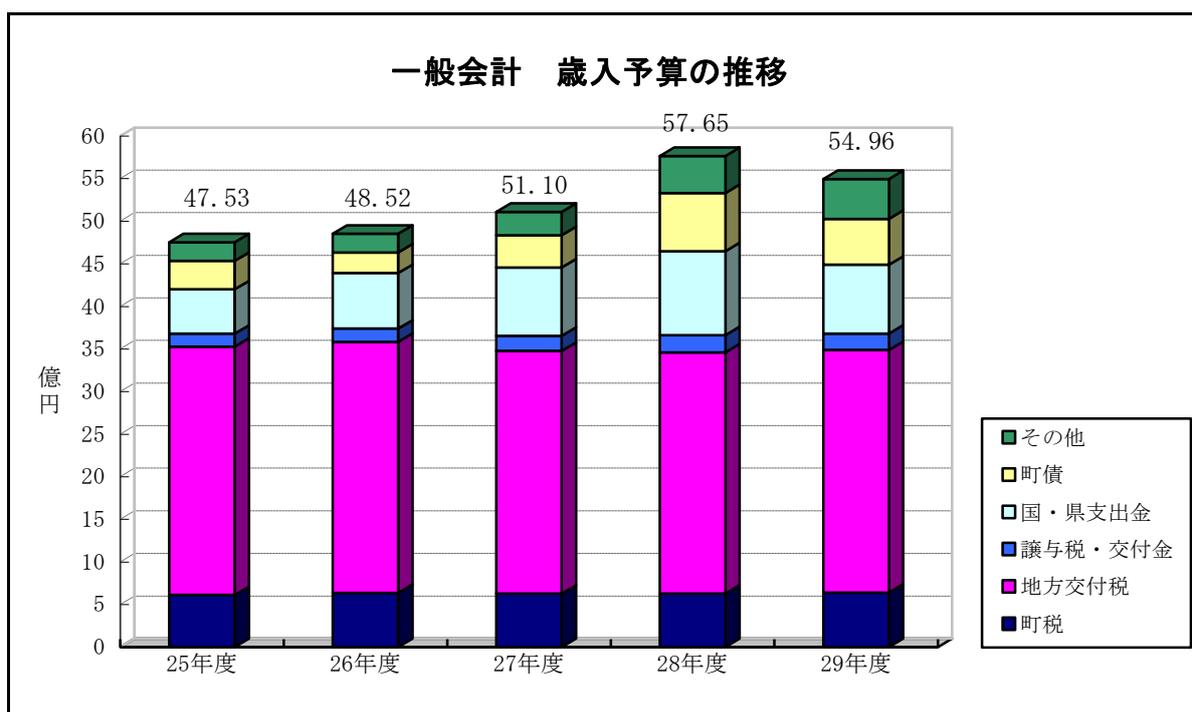
項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
当初予算規模	4,753,000	4,852,000	5,110,000	5,765,000	5,496,000
実質公債費比率	7.9	6.6	5.8	5.0	4.5
将来負担比率	33.8	30.6	18.9	15.7	16.4
経常収支比率	80.0	80.6	78.5	81.0	82.0
標準財政規模(臨財含む)	3,908,393	3,728,381	3,775,887	3,724,536	3,689,451
地方債現在高(決算統計)	4,229,374	3,913,222	3,680,835	3,721,677	3,866,081
地方債現在高(一般会計)	4,389,073	4,025,076	3,772,115	3,792,132	3,915,458
地方債現在高(全会計)	7,361,669	6,954,479	6,690,281	6,661,241	6,686,054
債務負担行為翌年度以降 支出予定額	220,926	194,714	195,745	142,473	117,621
積立金現在高	1,302,070	1,439,126	1,699,278	1,751,484	1,688,499
年度当初職員数 (特別職を除く)	164	163	163	161	159
上記のうち一般行政職	86	86	86	86	86
住民基本台帳人口 (年度末)	8,668	8,462	8,270	(1月末) 8,170	-
65歳以上人口比率	34.5	35.5	36.2	(1月末) 36.8	-

町債年度末残高等の推移



4 一般会計 歳入

- 町税は、平成 28 年度の決算見込額をベースに、個人住民税は課税客体の減少はあるものの、雇用情勢の改善に伴う給与所得と、米価の上昇などから農業所得を増収と見込み、法人住民税は、国の税収見込みに準じ前年度対比で微増、固定資産税は建物の滅失等による減収はあるものの公有資産等交付金の増額もありほぼ同額、たばこ税は喫煙者減少から減収とし、全体では対前年度比 1.8%増加の 6 億 4,066 万 4 千円と見込みました。
- 地方譲与税、各種交付金は、平成 28 年度の決算見込額と全国ベースの伸び率を勘案し、全体で 1 億 9,260 万円を計上、対前年度比 880 万円、4.4%の減としました。
- 地方交付税のうち普通交付税は、前年度交付額と地方財政対策で示された全国ベースの減少率を勘案し、各種基礎数値や起債償還終了による算入額の減少と制度改正などにより、対前年度比 0.7%増の 25 億 4,712 万 7 千円とし、特別交付税は前年度同額の 3 億円を計上しました。
- 国・県支出金は、合わせて 8 億 828 万 6 千円で、対前年度比 1 億 7,881 万 4 千円、18.1%の減となりました。これは、橋梁整備や町営住宅改修に係る社会資本整備総合交付金 1 億 1,136 万 2 千円の減、町有林の路網整備に係る合板・製材生産性強化対策事業補助金 3,979 万 3 千円の減、小中学校の施設改修に係る学校施設改善交付金 2,272 万 3 千円の皆減などによるものです。
- ふるさと納税寄附金は、平成 28 年度現計予算額と同額の 2 億円を計上、対前年度から倍増としています。
- 繰入金は、町有施設整備基金 2,900 万円を役場庁舎建設事業に、3,400 万円を子育て応援住宅整備事業にそれぞれ充当し、繰入しています。
- 町債のうち臨時財政対策債は、地方財政対策で示された全国ベースの増加率を勘案し、対前年度比 0.6%増の 1 億 6,130 万円としました。その他の起債は、交付税措置率が高い辺地債、過疎債を中心に計上し、全体では 5 億 3,830 万円としました。



歳入 款別

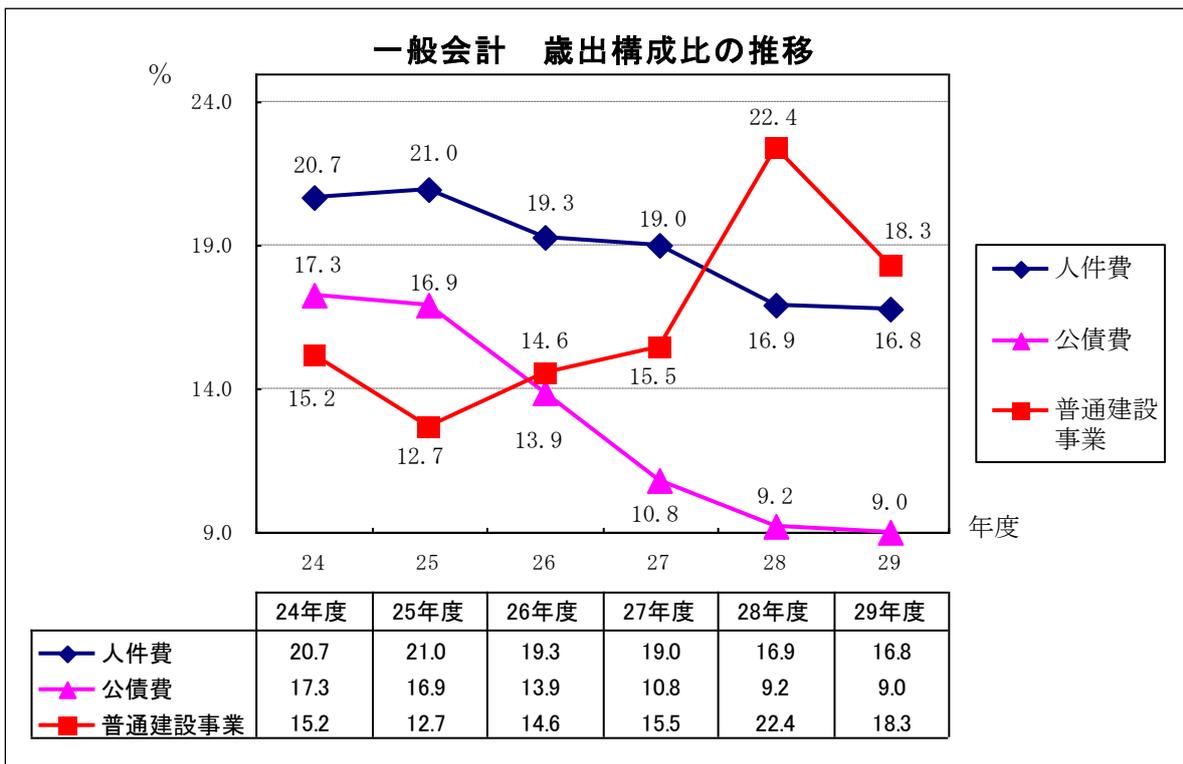
(単位 : 千円、%)

款 名 称	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率	構成比
1 町 税	629,478	640,664	11,186	1.8	11.7
うち個人町民税現年分	211,550	222,315	10,765	5.1	4.0
うち法人町民税現年分	21,069	22,722	1,653	7.8	0.4
うち固定資産税現年分	284,133	283,692	△ 441	△ 0.2	5.2
2 地 方 譲 与 税	51,000	52,000	1,000	2.0	0.9
3 利 子 割 交 付 金	700	800	100	14.3	0.0
4 配 当 割 交 付 金	1,200	1,200	0	0.0	0.0
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	400	1,000	600	150.0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	140,000	130,000	△ 10,000	△ 7.1	2.4
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	6,200	5,500	△ 700	△ 11.3	0.1
8 地 方 特 例 交 付 金	900	1,100	200	22.2	0.0
9 地 方 交 付 税	2,830,000	2,847,127	17,127	0.6	51.8
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000	1,000	0	0.0	0.0
11 分 担 金 及 び 負 担 金	12,475	11,425	△ 1,050	△ 8.4	0.2
12 使 用 料 及 び 手 数 料	79,409	84,980	5,571	7.0	1.5
13 国 庫 支 出 金	566,904	401,975	△ 164,929	△ 29.1	7.3
14 県 支 出 金	420,196	406,311	△ 13,885	△ 3.3	7.4
15 財 産 収 入	25,935	20,028	△ 5,907	△ 22.8	0.4
16 寄 附 金	100,000	200,000	100,000	100.0	3.6
17 繰 入 金	108,000	63,000	△ 45,000	△ 41.7	1.1
18 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.9
19 諸 収 入	58,203	39,590	△ 18,613	△ 32.0	0.7
20 町 債	683,000	538,300	△ 144,700	△ 21.2	9.8
合 計	5,765,000	5,496,000	△ 269,000	△ 4.7	100.0

5 一般会計 歳出

- 人件費は、一般会計職員数を前年度から3名減の105名で積算しています。
- 扶助費は、臨時福祉給付金等の皆減がありますが、統計上、保育給付費を補助費から移し替えしたことが主な要因となり、41.8%増の5億1,077万9千円となっています。
- 公債費は、対前年度比3,964万9千円、7.4%減の4億9,359万1千円となっています。
- 物件費は、ふるさと納税経費の増額、臨時職員の処遇改善、各種ソフト事業の充実などにより増額しました。
- 補助費は、地方創生に係る総合戦略事業の各種補助の継続、病院会計交付金、水道会計交付金の増額はあるものの、県総合・全国中学校スキー大会実行委員会補助金の皆減や保育給付費負担金を扶助費へ移し替えしたことから、全体では対前年度比6.0%減の11億997万4千円となっています。
- 出資金は、前年度まで真室川及位水道統合整備事業に対し計上していましたが、29年度は単独事業での実施であるため、国が定める繰出基準に該当しないこととなり、7,280万円が皆減となっています
- 普通建設事業は、主な補助事業として、橋梁架替や長寿命化、流雪溝整備、除雪車の更新などを行う社会資本整備交付金事業が国補助金圧縮動向を勘案し1億852万1千円減の1億8,644万3千円、真室川公園改修事業が2,800万円増の5,000万円、町営住宅改修事業が5,421万8千円減の890万円、ほ場整備事業が県営事業として実施する春木地区、平岡地区を含み計5地区で1,669万4千円増の5,166万2千円などを、単独事業として、基本設計に着手する役場庁舎建設事業が4,034万8千円の皆増、子育て応援住宅整備事業が4,121万1千円減の1億4,098万5千円、道路改良・舗装、流雪溝・側溝整備事業で2億2,083万8千円などを計上し、全体では対前年度比22.1%、2億8,614万7千円減の10億747万8千円となっています。

(投資的事業の詳細は22頁から25頁のとおりです。)



歳出 款別

(単位：千円、%)

款 名 称	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率	構成比
1 議 会 費	82,640	84,031	1,391	1.7	1.5
2 総 務 費	611,244	682,338	71,094	11.6	12.4
3 民 生 費	1,188,617	1,218,980	30,363	2.6	22.2
4 衛 生 費	737,259	703,599	△ 33,660	△ 4.6	12.8
5 労 働 費	10,063	8,914	△ 1,149	△ 11.4	0.2
6 農 林 水 産 業 費	482,822	422,657	△ 60,165	△ 12.5	7.7
7 商 工 費	120,643	128,741	8,098	6.7	2.3
8 土 木 費	1,133,181	971,858	△ 161,323	△ 14.2	17.7
9 消 防 費	214,089	184,462	△ 29,627	△ 13.8	3.4
10 教 育 費	582,312	538,427	△ 43,885	△ 7.5	9.8
11 災 害 復 旧 費	6,798	6,355	△ 443	△ 6.5	0.1
12 公 債 費	533,240	493,591	△ 39,649	△ 7.4	9.0
13 諸 支 出 金	59,092	49,047	△ 10,045	△ 17.0	0.8
14 予 備 費	3,000	3,000	0	0.0	0.1
合 計	5,765,000	5,496,000	△ 269,000	△ 4.7	100.0

歳出 性質別

(単位：千円、%)

分 類 名	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率	構成比
人 件 費	955,558	922,699	△ 32,859	△ 3.4	16.8
扶 助 費	360,229	510,779	150,550	41.8	9.3
公 債 費	533,240	493,591	△ 39,649	△ 7.4	9.0
物 件 費	697,687	776,798	79,111	11.3	14.1
維 持 補 修 費	143,213	151,395	8,182	5.7	2.8
補 助 費 等	1,181,092	1,109,974	△ 71,118	△ 6.0	20.2
積 立 金	18,316	17	△ 18,299	△ 99.9	0.0
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	77,800	5,000	△ 72,800	△ 93.6	0.1
繰 出 金	494,442	508,914	14,472	2.9	9.3
普 通 建 設 事 業 費	1,293,625	1,007,478	△ 286,147	△ 22.1	18.3
うち補助事業費	525,370	303,851	△ 221,519	△ 42.2	5.5
うち単独事業費	768,255	703,627	△ 64,628	△ 8.4	12.8
災 害 復 旧 事 業 費	6,798	6,355	△ 443	△ 6.5	0.1
予 備 費	3,000	3,000	0	0.0	0.1
合 計	5,765,000	5,496,000	△ 269,000	△ 4.7	100.0

6 主要事業の概要

◇ いきいきと働き個性を創るまちづくり

区分	事業名	予算額 (千円)	概要	総合戦略 事業
継続	産業振興条例補助金	2,303	<ul style="list-style-type: none"> ・町内企業の新設、増設又は移設した土地、建物、設備等に対し固定資産税相当額を3年間操業奨励金として交付（2社） ・雇用拡大する企業に1名あたり年間12万円を雇用奨励金として交付（4社 11名） 	○
継続	資格取得支援事業	1,500	<ul style="list-style-type: none"> ・町民が国家資格などを取得する場合に、その経費の1/2（上限10万円）を補助 ・就労におけるスキルアップと離職者の再就職支援を行い、雇用の機会を拡大 	○
継続	空き家空き店舗活用支援事業	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の空き家や空き店舗を改修して、事業を始めようとする者に対し、改修費の1/2（上限150万円）を補助 ・商工会の経営指導を受けることが要件 	○
継続	地域おこし協力隊事業 (6次産業化推進・林業後継者育成含む)	24,361	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊6名の雇用 ・6次産業化のほか交流事業、定住促進、地域おこしを推進 ・6名のうち1名は、杉苗生産の後継者育成枠 	○
継続	真室川ブランド推進事業 (6次産業化推進含む)	3,183	<ul style="list-style-type: none"> ・商品開発、販売促進活動、小規模加工設備導入に補助 ・PRイベントの開催・各種イベントへの出展・出品 ・伝統食継承料理教室の開催やポスター等の啓発活動により食育・地産地消を推進 	○
継続	環境王国推進事業	13,816	<ul style="list-style-type: none"> ・第19回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会の実施 ・付加価値の高い良食味米生産を奨励し、販路拡大を図るため、一定基準を充たす米 1俵あたり500円又は1,000円を補助 	○
継続	農業後継者育成支援事業	14,301	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者ステップアップセミナーを開催 ・8名1組に就農給付金 	○
継続	園芸大国やまがた産地育成事業	13,192	<ul style="list-style-type: none"> ・うるい、ニラ、ネギ、さといもの園芸機械購入、施設整備費の1/2をJA野菜生産組合及び1法人に補助 	○
継続	畜産経営競争力強化支援事業	52,348	<ul style="list-style-type: none"> ・管理棟・堆肥舎整備費、和牛繁殖牛導入費の1/2を2法人に補助 	○
継続	ほ場整備事業	52,797	<ul style="list-style-type: none"> ・春木地区は実施設計を、平岡地区は基本設計を県営事業として実施 ・真室川北部、川ノ内、沼田中村地区で調査計画等を実施 ・調査計画段階での受益者負担が6千円/10aを超過しないよう町が負担 	○
継続	合板・製材生産性強化対策事業	4,808	<ul style="list-style-type: none"> ・大滝前山町有林 間伐施業 A = 7 ha ・国補助事業により低コストかつ安定的に間伐材の供給を図る 	

6 主要事業の概要

◇ 健康と福祉のまちづくり

区分	事業名	予算額 (千円)	概要	総合戦略 事業
一部 新規	保育料全年齢半額、 第3子無料化	-	<ul style="list-style-type: none"> 町独自に、町立保育所、認定こども園、小規模保育所の保育料を全年齢半額、第3子は同時入所にかかわらず無料化とし保護者負担を軽減 上記の他、国施策により29年度から非課税世帯の第2子無料化、年収約360円未満のひとり親世帯の第1子及びその他世帯第1子・第2子の利用者負担額の軽減 	○
見直	地域子育て支援拠点 事業	5,527	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援センターをこども園への委託から直営に変更 中央公民館内に設置し、子育て支援拠点の充実強化を図る 	○
継続	認定こども園支援事 業	105,978	<ul style="list-style-type: none"> 法定分の負担のほか、延長保育、幼稚園に係る地方単独分を補助 国と町の保育料の差額、保育料半額化・無料化分を町独自で補助 	○
強化	保育サービスの確保 対策	35,253	<ul style="list-style-type: none"> 入所予定児童の増、地域保育ニーズへの対応、発達障がい児支援保育継続のため、臨時保育士を増員 臨時保育士確保のため賃金面での処遇改善を実施 	○
継続	小規模保育所補助事 業	24,004	<ul style="list-style-type: none"> 3歳未満児を保育する定員19人以下の小規模保育所に対し、法定分の負担を給付 保育料半額化・無料化分を町独自で補助 	○
継続	子育て支援医療費給 付事業	8,758	<ul style="list-style-type: none"> 対象者は中学3年生まで 外来・入院時等の保険適用の自己負担医療費に全額補助 25年7月から最上地区広域連合が窓口 	○
強化	検診事業	-	<ul style="list-style-type: none"> 子宮頸がん検診でHPV検査の併用により、がんになる前の病変をほぼ100%発見、本人負担は1/2 結核検診を肺がん検診に移行し、結核のみならず肺がんについても早期発見、全額公費負担 ドック検診者に尿中アルブミン検査を実施することで糖尿病性腎症を早期発見、全額公費負担 	
新規	訪問看護ステーショ ン推進事業	5,086	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療・介護の拠点として訪問看護ステーションを町立病院内に設置 当町、金山町及び鮭川村を圏域に平成29年7月開所予定 設置運営は、公益社団法人山形県看護協会が行う 町村は、看護師の出自及び協会基準を上回る人件費負担の支援を行う 	
継続	ヘルス케어ポイン ト事業	330	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり、介護予防及び地域支え合い活動にポイントを付与 健康ポイント（国保会計）、地域支え合いポイント（介護会計）の2種類 50ポイントで5千円相当の商品券、健診無料券等と交換 	○
継続	高齢者・障がい者世 帯除雪支援事業	10,276	<ul style="list-style-type: none"> 除雪支援事業は一世帯あたり作業員を最大8人まで利用可能 地域共助除雪は社会福祉協議会が窓口となり、高齢者住宅の日常除雪及び地域の雪課題に取り組む15地区に対し補助 	○
継続	町立真室川病院経営	-	<ul style="list-style-type: none"> へき地等病院医師配置標準特例許可は30年12月まで延長 X線CT装置等の更新 県地域医療構想調整会議の動向を踏まえ、28年度中に策定する「新公立病院改革プラン」に基づいた経営の評価・見直し 	

6 主要事業の概要

◇ 心豊かな人と文化を育むまちづくり

区分	事業名	予算額 (千円)	概要	総合戦略 事業
継続	放課後児童健全育成事業	6,991	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブの運営を社会福祉協議会に委託 27年度より、月額利用料を軽減 	○
一部 新規	確かな学力の育成	-	<ul style="list-style-type: none"> 授業力向上、小中連携を目的に教職員の全体研修を実施 学習指導員、英語指導員等を配置（別掲） A L T、英語指導補助員等の配置を拡充（別掲） 算数・数学学力の強化として、最上管内広域的な巡回指導を実施 家庭学習支援講座の開催（別掲） 中学生を対象に、県内研究施設を訪問し世界最先端技術に触れることで科学への興味関心と学習の動機付けを行う 	
継続	学習指導員・学習支援員等の配置	25,761	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導員を6名、学習支援員を2名配置 学校支援地域本部事業コーディネーターを各小中学校に配置することで、地域連携と学習支援を一体的に推進 	
新規	家庭学習支援講座	3,313	<ul style="list-style-type: none"> 小6算数、中1数学を対象に民間指導者による個別指導の開催 併せて、保護者啓発講演会を開催することで、家庭学習の習慣化、自主学習の能力を高める 	
拡充	英語教育推進事業	10,748	<ul style="list-style-type: none"> 平成32年度からの小学校外国語教育義務化に向け、英語指導補助員と英語活動補助員に加え、29年度から新たにA L T（外国語指導助手）1名を招へい 中学校でのティームティーチングによる指導充実のほか、保育所やこども園での活動も行うことで、幼児期からの習慣化を推進 	
新規	情報通信技術（ICT）教育環境整備事業	5,525	<ul style="list-style-type: none"> タブレット、電子黒板等を真室川中学校に先行的に導入 学習への興味関心を高め、主体的・協働的な学びを促進 小中学校による情報教育推進委員会を組織しながら、今後、小学校でも活用体制を充実させていく 	
継続	新庄神室産業高校真室川校就学支援事業	5,097	<ul style="list-style-type: none"> 入学者の増加を目的に同校の存続を支援 入学生に対し、1年次は制服等購入費用、通学費用として10万円/人を補助 2年次以降は通学費用として5万円/人を補助 	○
見直	クロスカントリースキー振興事業	2,289	<ul style="list-style-type: none"> 中学生に対し各種上位大会出場や合宿旅費、用具購入に補助 小学生に対し競技人口拡大のためイベントや教室を開催 全国中学校スキー大会の当町開催を区切りに、他の部活動との整合性から中学生の練習合宿の補助率等を見直し 	
一部 新規	歴史民俗資料館特別企画展事業	778	<ul style="list-style-type: none"> 塩根川向上会とかつての青年団活動についての講演会と資料の展示 町内に現存する菊川淵齋屏風絵及び中川木鈴襖絵の展示と刷り師を招いての木版画ワークショップを開催 資料館が所蔵する「赤羽刀」と町内・管内に現存する名刀の展示 	
継続	地域づくり活動支援事業	3,703	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題解決のための計画策定費 1万円/地区 地域活動を行う費用として、基本額3万円/地区に1世帯あたり300円を加算した額を上限に補助 	
継続	公民館分館運営費補助事業	1,120	<ul style="list-style-type: none"> 各分館の維持管理経費に対し、一分館あたり年2万円を限度に補助 	
継続	コミュニティ助成事業	2,500	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動に必要な備品等購入費用に補助 1団体あたり250万円までの自治宝くじ助成金を活用 	

6 主要事業の概要

◇ 快適で安心できるまちづくり

区分	事業名	予算額 (千円)	概要	総合戦略 事業
継続	町道整備事業	231,182	・道路改良8路線、舗装3路線、側溝整備2路線など	
一部 新規	社会資本整備交付金 事業	186,443	・下三滝橋架替工事、町道中村高坂線災害防除工事、橋梁 長寿命化修繕工事、流雪溝実施設計、除雪車更新1台など	
継続	冬期交通費	90,003	・32名16班体制により直営で実施	
一部 新規	克雪のまちづくり (一部再掲)	87,449	・流雪溝の整備を継続し、適正な維持管理に努める ・グレーチングを順次更新し、軽量化による利用者負担の 軽減を図る ・流雪溝用水中ポンプの更新と水上がり区間の解消工事を 実施	一部
継続	真室川公園改修事業	50,000	・広場改修工事など	
継続	町営住宅改修事業	8,900	・梅の里団地2号棟の屋根改修など	
継続	子育て応援住宅整備 事業	140,985	・子育て世帯用住宅としてメゾネットタイプ2棟6戸を整備	○
継続	住環境快適サポート 事業	49,402	・住宅の新築、改築、耐震化に補助 ・改築の場合、三世帯同居・移住・新婚・子育て世帯に増 額補助	○
継続	真室川及位水道統合 整備事業	38,319	・26年度より真室川上水道と及位簡易水道を連結する事業 を実施 ・配水池増設、ポンプ室外構整備、電気計装整備を行い、 完了する計画	
一部 新規	防災力基盤強化事業	27,562	・土砂災害区域と浸水想定区域を明示したハザードマップ を作成し、全戸に配布 ・小型動力ポンプ更新1台、積載車更新2台 ・最上広域市町村圏事務組合で西消防支署解体工事、本署 水槽車及び南支署ポンプ車等を更新（分担金）	一部
継続	危険老朽空き家解体 助成事業	900	・所有者の世帯が町民税均等割のみ課税若しくは非課税で ある場合に、特定危険空き家の解体に対し補助 ・補助率1/3、上限30万円	
継続	町営バス運行事業	31,829	・路線バス4路線のほか、未運行地区でデマンドタクシーを 委託により運行	○
継続	集落街路灯LED化 促進事業	14,000	・地区が管理する約1,220基の街路灯を27年度から3か年で LED化し、電気料を削減することで、実質的な地区負担 を軽減 ・29年度は及位地区350基を実施し、全地区完了予定	○

6 主要事業の概要

◇ ひと・もの・こころが交流するまちづくり

区分	事業名	予算額 (千円)	概要	総合戦略 事業
継続	東京真室川会交流事業・山形県人会交流事業	811	<ul style="list-style-type: none"> 東京真室川会に対する運営費補助・交流経費 最上地域ふるさと連合会の29年度ふるさと訪問交流は本町で開催 	
継続	古河市姉妹都市交流事業	1,382	<ul style="list-style-type: none"> イベントや物販などによる相互交流の実施 歴史教育を含めた小学生交流の実施 	
継続	ふるさと寄附金	137,256	<ul style="list-style-type: none"> 町産品を積極的にPRする機会として、返礼品を充実 寄附金額2億円を目指す 	
継続	真室川音頭発信事業	2,602	<ul style="list-style-type: none"> 当町発祥の「真室川音頭」をツールにした情報発信を展開 出囃子に真室川音頭を使用している落語家を応援大使に委嘱 	
継続	結婚応援事業	752	<ul style="list-style-type: none"> 結婚支援員による世話役活動を推進 有志によるイベント開催に補助し、出会いの場を創出 広域的取組ややまがた出会いサポートセンターと連携した事業実施 	○
新規	結婚新生活支援事業	1,500	<ul style="list-style-type: none"> 新婚世帯に対し、住宅取得・家賃支援及び婚姻に伴う引っ越し費用として、30万円/世帯を上限に補助 340万円/世帯の所得制限あり 財源は国3/5、県1/5 	○
継続	地域おこし協力隊事業 (再掲)	24,361	<ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊6名の雇用 6次産業化のほか交流事業、定住促進、地域おこしを推進 6名のうち1名は、杉苗生産の後継者育成枠 	○
継続	観光イベントの開催	10,497	<ul style="list-style-type: none"> 梅まつり、梅の里マラソン、真室川まつり、冬季イベント、溪流釣り大会、アユ釣り大会、真室川まるごとツアーを開催 梅の里マラソンは第30回記念大会として実施 	○
継続	まむろ川温泉梅里苑 経営	-	<ul style="list-style-type: none"> 交流促進事業の中核施設 源泉ポンプ更新、遊楽館大ホール空調設備更新等の修繕を実施 	○

7 国民健康保険特別会計

国民皆保険の要である国民健康保険事業は、管内4町村による最上地区広域連合を組織し、賦課や給付等の事務を行っており、町では保険料の徴収や各種検診、生活習慣病改善などの保健事業を行っています。

平成29年1月末現在の国保加入世帯数は3,270世帯、被保険者数は5,835人で、うち真室川町は1,180世帯、2,096人といずれも減少傾向にあります。

歳入では、繰入金が保険基盤安定制度負担金の減などにより580万円の減額、諸収入は広域連合からの総合保健施設運営事業交付金を計上しております。

歳出では、最上地区広域連合納付金が保険基盤安定制度負担金及び保健事業費の減などにより580万円の減額となりました。

以上のことから、平成29年度国民健康保険特別会計の当初予算案は、歳入歳出それぞれ8,360万円、対前年度比6.5%、580万円の減額とする編成をしたところです。

歳 入 (単位：千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 繰入金	72,507	66,730	△5,777	△8.0
2 繰越金	293	270	△23	△7.8
3 諸収入	16,600	16,600	0	0
合 計	89,400	83,600	△5,800	△6.5

歳 出 (単位：千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 総務費	205	211	6	2.9
2 保健事業費	31,617	30,140	△1,477	△4.7
3 健康管理センター 施設費	585	600	15	2.6
4 最上地区広域連合 納付金	56,700	52,379	△4,321	△7.6
5 予備費	293	270	△23	△7.8
合 計	89,400	83,600	△5,800	△6.5

8 後期高齢者医療特別会計

75歳以上の高齢者を対象とした後期高齢者医療制度は、県内全市町村で構成する山形県後期高齢者医療広域連合で賦課や給付を、市町村で窓口業務や保険料徴収を行っております。

保険料率は高齢者の医療の確保に関する法律により2年ごとの見直しが定められており、平成28年度に改正されたところです。

予算内容は、保険料を財源とする納付金と保険基盤安定制度などの負担金が主となっております。

以上のことから、平成29年度後期高齢者医療特別会計の当初予算案は、歳入歳出それぞれ8,590万円、対前年度比4.6%、380万円の増額とする編成をしたところです。

歳 入 (単位:千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 後期高齢者医療保険料	44,899	49,263	4,364	9.7
2 使用料及び手数料	15	15	0	0.0
3 繰入金	36,050	35,555	△495	△1.4
4 繰越金	433	364	△69	△15.9
5 諸収入	703	703	0	0.0
合 計	82,100	85,900	3,800	4.6

歳 出 (単位:千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 総務費	1,404	1,406	2	0.1
2 後期高齢者医療広域連合納付金	79,645	83,512	3,867	4.9
3 諸支出金	600	600	0	0.0
4 予備費	451	382	△69	△15.3
合 計	82,100	85,900	3,800	4.6

9 介護保険特別会計

平成27年度から3か年の第6期介護保険事業計画に基づき各種介護サービスを提供し、高齢者一人ひとりが、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられるよう、住民同士が支え合う、地域包括ケアシステムの構築を推進します。

平成29年度は、第6期計画の最終年となりますが、要介護認定者と介護サービス利用者は引き続き増加傾向にあります。

歳入では、介護保険料は前年度の賦課納付状況を踏まえ2.1%の増額を、また、国庫支出金等は保険給付費に則した伸びを見込みました。

歳出では、保険給付費は2.3%の増額とし、また、介護予防・日常生活支援総合事業の本格実施及び地域在宅医療・介護推進のための訪問看護ステーション事業所の誘致・支援に伴い、地域支援事業費は26.1%の増額としました。

以上のことから、平成29年度介護保険特別会計の当初予算案は、歳入歳出それぞれ12億990万円、対前年度比3.2%、3,710万円の増額とする編成をしたところです。

歳入

(単位：千円、%)

項目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 介護保険料	219,836	224,409	4,573	2.1
2 使用料及び手数料	1	1	0	0.0
3 国庫支出金	297,406	306,828	9,422	3.2
4 支払基金交付金	312,095	319,411	7,316	2.3
5 県支出金	173,551	179,956	6,405	3.7
6 財産収入	1	1	0	0.0
7 繰入金	166,525	175,589	9,064	5.4
8 繰越金	1,500	1,500	0	0.0
9 諸収入	1,885	2,205	320	17.0
歳入合計	1,172,800	1,209,900	37,100	3.2

歳出

(単位：千円、%)

項目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 総務費	23,314	26,621	3,307	14.2
2 保険給付費	1,098,044	1,123,470	25,426	2.3
3 地域支援事業費	32,007	40,374	8,367	26.1
4 基金積立金	1	1	0	0.0
5 公債費	18,433	18,433	0	0.0
6 諸支出金	501	501	0	0.0
7 予備費	500	500	0	0.0
歳出合計	1,172,800	1,209,900	37,100	3.2

10 町立真室川病院事業会計

近年、我が国の医療費は年々増加の傾向にあります。その理由にあげられるのが高齢化や生活習慣病の増加、高度医療技術の増加に伴う医療の高度化などです。今後、高齢化がさらに進み、医療費の増加はさらに進行すると予測されます。

町立真室川病院は、地域住民の健康と生命を守る医療サービスを提供し地域医療の確保のため重要な役割を果たしています。診療体制については、山形大学医学部附属病院や県立新庄病院等からの応援医師の派遣を継続しながらも、最重要課題の医師不足解消のため、引き続き医師確保対策に力を入れていくとともに、もがみ看護師確保推進ネットワーク協議会等への積極的な参加により看護職員等の確保にも取り組んでいきます。

平成32年度までの計画となる新・町立真室川病院改革プランの着実な実行とその点検・評価を通じて、経営改善をはじめ、より充実した医療サービスを提供しながら、地域包括ケアシステム構築に向け、訪問看護ステーションサテライト事業所への参加協力を行います。

投資的事業としては、X線CT装置ほか医療機器の更新、また病院駐車場の消融雪設備用の井戸掘削工事を行います。

以上のことから平成29年度町立真室川病院事業会計の予算総額を11億3,010万円、対前年度比4.1%、4,410万円の増額とする予算を編成したところです。

平成29年度町立真室川病院の事業目標

1. 収益の増収対策

- (1) CT装置更新及びMRIの稼働率向上に伴う収益の確保
- (2) 禁煙外来の実施に伴う収益の確保
- (3) 13:1入院基本料算定体制の堅持
- (4) 病床利用率向上・平均在院日数短縮による収益の確保
- (5) レセプト査定減防止対策による収益の確保

2. 経費の節減対策

- (1) 光熱水費・燃料費・消耗品費等の節減
- (2) 賃借料・委託料の精査・見直し

3. その他

- (1) 山形県地域医療構想調整会議の協議内容を踏まえた、新・町立真室川病院改革プランの点検・評価及び見直し
- (2) 患者サービスの徹底と職員資質向上研修の実施
- (2) 医師等医療従事者の安定確保
- (3) 訪問看護ステーションサテライト事業所への参加及び在宅医療の推進
- (4) 患者紹介率・逆紹介率の向上含む他医療機関との連携強化
- (5) インフルエンザ等感染症予防の徹底

収益的収入 (単位：千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 医業収益	795,909	746,087	△ 49,822	△ 6.3
うち入院収益	437,622	409,983	△ 27,639	△ 6.3
うち外来収益	280,704	257,639	△ 23,065	△ 8.2
2 医業外収益	229,588	260,910	31,322	13.6
うち負担金及び補助金	209,452	239,323	29,871	14.3
うち国県補助金	4,195	5,871	1,676	40.0
3 特別利益	3	3	0	0.0
合 計	1,025,500	1,007,000	△ 18,500	△ 1.8

収益的支出 (単位：千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 医業費用	1,013,015	993,629	△ 19,386	△ 1.9
うち給与費	560,392	571,216	10,824	1.9
うち材料費	174,127	146,096	△ 28,031	△ 16.1
うち経費	227,713	226,168	△ 1,545	△ 0.7
うち減価償却費	47,068	46,631	△ 437	△ 0.9
2 医業外費用	9,983	9,369	△ 614	△ 6.2
3 特別損失	502	2,002	1,500	298.8
4 予備費	2,000	2,000	0	0.0
合 計	1,025,500	1,007,000	△ 18,500	△ 1.8

資本的収入 (単位：千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 企業債	14,000	67,200	53,200	380.0
2 補助金	2,700	4,320	1,620	60.0
留保資金等による補填額	43,800	51,580	7,780	17.8
合 計	60,500	123,100	62,600	103.5

資本的支出 (単位：千円、%)

項 目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 建設改良費	21,308	78,194	56,886	267.0
2 企業債償還金	39,192	44,906	5,714	14.6
合 計	60,500	123,100	62,600	103.5

11 水道事業特別会計

真室川上水道と及位簡易水道を連結する真室川及位水道統合整備事業は、国庫補助金圧縮の影響で工事実施期間を1年延長し、本年度に川ノ内配水池の増設などを行い完了する計画です。その他の建設改良費としては、老朽管の更新工事や県道真室川鮭川線、関沢・栗谷沢地内の道路改良に伴う管路布設替工事などを計上しました。

また、水道情報管理システム整備事業として、水道事業開始以来の紙ベース資料を本年度から2カ年計画で電子化し、施設・設備の長寿命化計画など各種計画策定に資するとともに、日常業務の迅速化を図ります。

以上のことから、平成29年度水道事業特別会計の当初予算案は、総額で対前年度比20.9%、1億5,190万円を減額し、5億7,500万円としたところです。

収益的収入

(単位：千円、%)

項目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 営業収益	180,352	180,885	533	0.3
2 営業外収益	149,645	178,112	28,467	19.0
3 特別利益	3	3	0	0.0
合計	330,000	359,000	29,000	8.8

収益的支出

(単位：千円、%)

項目	平成28年度	平成29年度	比較増減	増減率
1 営業費用	298,076	328,627	30,551	10.2
2 営業外費用	31,823	30,272	△1,551	△4.9
3 特別損失	1	1	0	0.0
4 予備費	100	100	0	0.0
合計	330,000	359,000	29,000	8.8

資本的収入

(単位：千円、%)

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	比較増減	増減率
1 企業債	115,500	0	△115,500	皆減
2 出資金	72,800	0	△72,800	皆減
3 国庫補助金	72,800	0	△72,800	皆減
留保資金等による補填額	135,800	216,000	80,200	59.1
合 計	396,900	216,000	△180,900	△45.6

資本的支出

(単位：千円、%)

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	比較増減	増減率
1 建設改良費	320,574	137,277	△183,297	△57.2
2 企業債償還金	76,326	78,723	2,397	3.1
合 計	396,900	216,000	△180,900	△45.6

12 公共下水道事業特別会計

本町における平成 27 年度末時点での下水道加入率は 54.2%、生活排水処理施設普及率は下水道 21.6%、浄化槽 35.0%、合計 56.6%に留まっています。下水道切替補助や住宅リフォーム補助など各種補助制度を体系立てて周知するとともに、より細やかな説明を行いながら加入促進を図ってまいります。

公共下水道整備事業に係る予算が皆減したことなどから、平成 29 年度公共下水道事業特別会計の当初予算案は、対前年度比 16.9%、2,160 万円を減額し、歳入歳出それぞれを 1 億 650 万円としたところです。

歳 入 (単位：千円、%)

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	比較増減	増減率
1 国庫支出金	14,600	3,400	△11,200	△76.7
2 繰入金	80,300	81,900	1,600	2.0
3 繰越金	500	500	0	0.0
4 町債	12,300	0	△12,300	皆減
5 使用料及び手数料	20,399	20,699	300	1.5
6 諸収入	1	1	0	0.0
合 計	128,100	106,500	△21,600	△16.9

歳 出 (単位：千円、%)

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	比較増減	増減率
1 下水道費	67,669	45,103	△22,566	△33.3
2 公債費	60,431	61,397	966	1.6
合 計	128,100	106,500	△21,600	△16.9

13 まむろ川温泉梅里苑事業特別会計

これまでに温浴施設の大規模改修や木質チップボイラー導入などによる機能強化と料理長の確保や職員の接遇力向上により、利用者の増加、満足度の向上をめざしてまいりました。今後も、「美肌の湯」、「真室川町ならではのおいしい料理」をコンセプトとして、観光の拠点施設、町民の保養施設として利用を促進してまいります。

今年度は、梅里苑源泉ポンプ更新、遊楽館大ホール空調設備更新、森林トロッコの車両及び軌道修繕などを計画し、機能維持と更なる利用利便の向上に努めてまいります。

以上のことから、平成 29 年度まむろ川温泉梅里苑事業特別会計の当初予算案は、歳入歳出それぞれを 1 億 1,800 万円、対前年度比 5.4%、600 万円の増額とする編成をしたところです。

歳 入 (単位：千円、%)

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	比較増減	増減率
1 使用料	42,310	40,820	△1,490	△3.5
2 繰入金	34,500	42,500	8,000	23.2
3 繰越金	2,500	1,670	△830	△33.2
4 諸収入	32,690	33,010	320	1.0
合 計	112,000	118,000	6,000	5.4

歳 出 (単位：千円、%)

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	比較増減	増減率
1 まむろ川温泉梅里苑管理費	111,700	117,700	6,000	5.4
2 予備費	300	300	0	0.0
合 計	112,000	118,000	6,000	5.4

14 投資的事業の概要

(会計、担当課ごとに款項目順にて記載)

単位：千円

担当	新規 継続 の別	事業名	事業概要	予算額	財源内訳			
					国	県	起債 その他	一般 財源
総務	新規	役場庁舎建設事業	用地測量、地盤調査、 基本設計	40,348			29,000	11,348
	新規	公用車更新事業	公用車2台	2,233				2,233
	継続	小型動力ポンプ付積載車更新 事業	平岡、関栗	9,760				9,760
	継続	小型動力ポンプ更新事業	下小又	2,067				2,067
	新規	最上広域市町村圏事務組合 消防旧西支署庁舎解体事業 (分担金)	—	785				785
	新規	最上広域市町村圏事務組合 南支署ポンプ車更新事業 (分担金)	—	4,678				4,678
	新規	最上広域市町村圏事務組合 本署水槽車更新事業 (分担金)	—	6,300				6,300
交流	新規	地域産物加工販売施設屋根塗 装事業	A = 690m ²	3,450				3,450
建設	継続	県営道路事業負担金	—	19,850				19,850
	継続	道路維持補修事業	町道補修等	5,000				5,000
	新規	町道防護柵補修事業	大池谷地ノ沢線 防護柵 L = 70m	5,000				5,000
	継続	町道舗装整備事業	舗装3路線	10,800				10,800
	継続	交通安全施設整備事業	—	2,000	1,000			1,000
	継続	町道新及位中ノ股線道路改良 事業	法面工 L = 220m	30,000			30,000	0
	継続	町道栗谷沢畑野線道路改良事 業	改良 L = 280m	28,000			28,000	0
	継続	町道秋山4号線道路改良事業	改良 L = 120m	12,000			12,000	0
	継続	町道小国3号支線道路改良事 業	改良 L = 210m	21,180			21,000	180
	継続	町道役場前線道路改良事業	測量設計 改良 L = 50m	7,000				7,000
	新規	町道新橋新栄町線道路改良事 業	道路改良 L = 245m、 流雪溝 L = 800m	57,600			57,600	0
	新規	町道木ノ下高沢線道路改良事 業	測量設計、用地買収 改良 L = 50m	7,938				7,938
	新規	町道宮町神ヶ沢線道路改良事 業	測量設計 L = 400m 用地買収	20,000			20,000	0
新規	町道溝整備事業	側溝整備2路線	3,800				3,800	

14 投資的事業の概要

(会計、担当課ごとに款項目順にて記載)

単位：千円

担当	新規 継続 の別	事業名	事業概要	予算額	財源内訳			
					国	県	起債 その他	一般 財源
建設	継続	町道中村高坂線災害防除事業	切土工	19,000	11,601			7,399
	継続	橋梁長寿命化修繕事業	実施設計 修繕3橋	85,000	52,000		17,100	15,900
	継続	下三滝橋架替事業	架替L=19m	41,500	26,000		15,500	0
	継続	宮町地区流雪溝整備事業	実施設計	13,000	7,200			5,800
	継続	除雪機械更新事業	小型ロータリ1台 真室川地区	27,700	18,466		9,000	234
	新規	釜淵流雪溝取水ポンプ更新事業	水中ポンプ更新	8,920				8,920
	新規	金山踏切付近流雪溝布設替事業	流雪溝L=20m	1,600				1,600
	継続	真室川公園改修事業	広場改修	50,000	25,000			25,000
	継続	町営住宅改修事業	梅の里住宅改修	8,900	3,114			5,786
	継続	子育て応援住宅整備事業	メゾネットタイプ 新築2棟6戸	140,985			138,300	2,685
	継続	住環境快適サポート事業	住宅新築・改築補助 耐震改修補助	23,710	555	10,150		13,005
	継続	浄化槽設置整備事業	浄化槽設置補助40基	25,630	5,227	7,990		12,413
継続	県営急傾斜地対策事業負担金	—	6,788				6,788	
農林	継続	園芸大国やまがた産地育成事業	補強型ハウス等整備補助	13,192		10,995		2,197
	継続	畜産経営競争力強化支援事業	畜舎等整備に対する補助	52,348		43,625		8,723
	継続	春木地区ほ場整備事業	換地業務 実施設計(県営事業)	3,535		1,785	750	1,000
	継続	平岡地区ほ場整備事業	換地業務、流量観測 基本設計(県営事業)	15,110		3,975	4,792	6,343
	継続	真室川北部地区ほ場整備事業	換地調整業務、流量観測	5,801		4,004	898	899
	継続	川ノ内地区ほ場整備事業	調査計画、換地調整業務	24,408		22,462	973	973
	継続	沼田中村地区ほ場整備事業	地形図作成	2,808		1,872	389	547
新規	平岡揚水機場除塵機設置事業補助金	泉田川土地改良区に対する補助金	500				500	
継続	釜淵堰県営防災減災事業負担金	水路改修工事 L=350m	3,500				3,500	

14 投資的事業の概要

(会計、担当課ごとに款項目順にて記載)

単位：千円

担当	新規 継続 の別	事業名	事業概要	予算額	財源内訳			
					国	県	起債 その他	一般 財源
農林	継続	大滝前山町有林 合板・製材 生産性強化対策事業	間伐A=7ha	4,808		2,292		2,516
	継続	美しい森林づくり基盤整備 事業	交付金 A=15ha	2,652	2,210			442
町民	新規	斎場修繕事業	屋根塗装A=225㎡他	3,989				3,989
	継続	太陽光発電住宅促進事業	太陽光発電装置設置 補助 3件	600				600
	継続	集落街路灯LED化促進事業	集落街路灯LED化 及位地区 350基	14,000				14,000
教育	新規	安楽城保育所トイレ改修事業	未満児用トイレ増設	1,383				1,383
	新規	釜淵保育所屋根塗装事業	A=698㎡	3,699				3,699
	新規	スクールバス更新事業	北部小 1台	10,279			10,000	279
	新規	真室川小屋根改修事業	屋根防水改修 A=1,265㎡	27,724				27,724
	継続	小学校修繕事業	あさひ小プール設備等 修繕他	2,669				2,669
	新規	情報通信技術（ICT）教育 環境整備事業	タブレット、電子黒板 購入等	5,525				5,525
	継続	中央公民館改修事業	受変電設備、非常用放 送設備等改修	5,654				5,654
	新規	差首鍋地区生涯学習センター 屋根塗装事業	A=2,909㎡	27,097				27,097
	継続	町民体育館改修事業	ピロティ照明更新 アリーナ照明修繕	9,786				9,786
	新規	総合運動公園改修事業	多目的運動広場観覧席 改修他	4,544				4,544
一般会計合計				998,133	152,373	109,150	395,302	341,308

14 投資的事業の概要

(会計、担当課ごとに款項目順にて記載)

単位：千円

担当	新規 継続 の別	事業名	事業概要	予算額	財源内訳			
					国	県	起債 その他	一般 財源
病院	新規	医療機器購入事業	X線CT装置他	55,265	4,320		48,800	2,145
	新規	4号井戸掘削事業	消融雪用井戸掘削	18,468			18,400	68
	継続	屋上防水補修事業	屋根防水補修	3,597				3,597
	新規	町立病院修繕事業	正面玄関街灯、自動ドア修繕他	7,394				7,394
水道	継続	真室川及位水道統合整備事業	配水池増設1ヶ所 送水ポンプ室外構他	38,319				38,319
	新規	老朽管更新事業	老朽管更新L=300m他	32,561				32,561
	継続	県道真室川鮭川線安久土工区 橋梁添架・迂回路配水管撤去 事業	配水管撤去	3,949				3,949
	継続	県道真室川鮭川線栗谷沢工区 配水管布設替事業	布設替L=433m	14,267				14,267
	新規	町道改良に伴う配水管布設替 事業	町道3路線	34,485				34,485
	新規	水道情報管理システム整備事 業	水道管路等データ化	17,212				17,212
下水	継続	生活排水処理整備事業	下水道切替補助15件	5,200				5,200
梅里苑	新規	源泉ポンプ更新事業	源泉ポンプ更新	3,648				3,648
	新規	コテージ等屋根塗装事業	コテージ4棟、東屋屋根 A=623㎡	4,618				4,618
	一部 新規	森林トロッコ修繕事業	軌道修繕、車両修繕	4,000				4,000
	新規	遊楽館大ホール空調設備更新 事業	空調設備更新 一式	4,755				4,755
特別会計合計				247,738	4,320	0	67,200	176,218